

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労支援事業所リブラびあ〜の
住 所	北海道北見市美芳町5丁目2-13
電話番号	0157-33-3760

事業所番号	115001612
管理者名	浜 博子
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)			15
----------------	--	--	--

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上 (※)			
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15	点
参加した職員が1人以上参加している	○		
②研修、学会等又は学会誌等において発表			
1回以上の場合	○		
③視察・実習の実施又は受け入れ			
いずれか一方のみの取組を行っている	○		
④販路拡大の商談会等への参加			
1回以上の場合	○		
⑤職員の人事評価制度			
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○		
⑥ピアサポーターの配置			
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価			
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)	5		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
155 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所リブラぴあ〜の	事業所番号	115001612
住 所	北海道北見市美芳町5丁目2-13	管理者名	浜 博子
電話番号	0157-33-3760	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：端野町緋牛内 樋口農園 実施日程：令和6年8月8日 実施した生産活動・施設外就労の概要 じゃがいも・玉ねぎの選別と箱詰め 樋口家の方々と一緒に作業した。 利用者数：5名	<活動の様子> ・じゃがいも・玉ねぎの選別と箱詰め   
<目的> 地域連携活動のねらい：農家の仕事の大変さを理解し、関われることでお互いに理解しあう。 地域にとってのメリット：障がい者の社会参加を理解してもらう 対象者にとってのメリット：達成感を味わうと共に責任ある一つ一つの作業で自信をつける。	
<成果> 実施した結果：仕事への意欲が高まった。 得られた成果：責任感が高まり、自信をもてた。 課題点：作業のスピードに差がでてしまう場面もあり作業内容を確認していく必要がある。	

連携先の企業等の意見または評価

・連携した結果に対する意見または評価 毎年恒例の作業だが、顔を真っ黒にしながら一生懸命作業する姿にいつも感動する。 継続的に関わっていきたい。 ・今後の連携強化に向けた課題 じゃがいも・玉ねぎだけではなく、ほかにも関われるものに取り組み、連携していく。			
連携先企業名	樋口農園	担当者名	樋口 正義

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所リブラぴあへの	事業所番号	115001612
住 所	北海道北見市美芳町5丁目2-13	管理者名	浜 博子
電話番号	0157-33-3760	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：北見芸術文化ホール・音楽ホールホワイエ

実施日程：令和6年10月25日

実施した生産活動・施設外就労の概要

小刀禰博子ピアノコンサートの開演前と休憩時間ホワイエで

事業所で製造しているごぼう茶と自家焙煎しているコーヒーを販売した。

利用者：1名

<目的>

お客様とコミュニケーションをとりながら販売し、計算をまちがいのないように落ち着いて対応する。

一般就労に向けて人とかかわり方に自信をつける。

<成果>

カフェでの接客で、お客様に積極的に声をかけられるようになった。

小さなミスも丁寧に処理し、相手に好印象を持たれるようになった。

自分から進んで事業所での仕事をするようになった。

<活動の様子>

・ホワイエでの販売風景



連携先の企業や事業所等の意見または評価

休憩中、様子を見に行くと沢山のお客様を相手に、しっかり目をみて丁寧な対応をしていた。

スタッフからのアドバイスにも素直に反応していて、とても好感が持てた。

これからも、一般就労を目指して頑張ってもらいたい。

連携先企業（担当者）

ピアニスト：小刀禰博子

利用者からの意見・評価

カフェでの接客とは違い、一度にたくさんの方の接客に、初めは弱気になってしまったが、スタッフの声掛けのおかげで、殻を破れた気がした。少しずつ自信を持てるようになったのでこれからも前向きに一般就労を目指していきたいと思う。